

案件概要表（草の根技術協力パートナー型）

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	ベトナム社会主義共和国
2. 事業名	ダナン市・グハンソン地区の地区病院を中心とする老年ケア・プログラム定着と人材育成事業
3. 事業の背景と必要性	2015年からJICA草の根技術協力事業（地域活性化特別枠）によりダナン市の看護師に日本式老年ケアを伝えた。しかし、老年ケアは看護師が個々の技術を高めるだけでなく、病院の医師、看護師などすべてのスタッフが、業務マニュアルを共有し患者に合わせた質の高いチームケアを提供する技術と仕組みが必要である。また、入院患者が退院後に自宅療養を続け、健康の回復、介護予防、生活の安定など「地域包括ケア」プログラムの整備が必要である。ダナン市の中でも「老年科」を一番に開設したグハンソン地区病院で、ベトナムに予想される高齢社会のモデルとなる人材育成に取り組む。
4. プロジェクト目標	グハンソン地区病院と地区内の地域保健センターで老年ケア・プログラム（病院と地域の連携プログラム）が継続的に実践される。
5. 対象地域	ダナン市グハンソン地区
6. 本事業の対象となる人々（ターゲットグループ）	ダナン市・グハンソン地区病院とその地区内の地域保健センターに勤務する看護師、医師 直接裨益者：グハンソン地区病院と地域保健センターに勤務する看護師、医師など70人 間接裨益者：グハンソン地区病院と地域保健センターで療養及び診療している患者 500名
7. 事業活動	<p><成果></p> <ol style="list-style-type: none"> グハンソン地区病院「老年科」担当の全ての医師・看護師がベトナム社会に対応するベトナム版老年ケア・プログラムの概要を習得する。 現地の実情に合わせて改良された老年ケア業務マニュアル（介護予防、食事栄養改善、認知症ケア、褥瘡予防、家庭介護用品活用等の知識と技術）が、グハンソン地区病院で実践される。 グハンソン地区病院の看護師によって老年ケア業務マニュアルに沿った「老年科」患者のケアプランが作成・実践される。 グハンソン地区病院が中心となって、他地区の病院を対象に老年ケア・プログラムの普及セミナーが開催される。 ダナン市保健局のプロジェクト管理ユニット（PMU）が業務マニュアルのチェック、成果の普及、地域への定着を図ることができる。 <p><活動></p> <ol style="list-style-type: none"> 1-1 地区病院と地域保健センターの連携実態調査を行う。 1-2 グハンソン地区病院院長が、「老年科」と地域保健センターの幹部の運営会議を開催する。 1-3 グハンソン地区病院で「老年科」医師・看護師と地域保健センター医師に老年ケア学習会を開催する。 1-4 グハンソン地区病院の医師、看護師及び老年ケア・キーパーソンと協働でベトナム社会に対応するベトナム版老年ケア・プログラムを作成する。 1-5 グハンソン地区病院、地域保健センターのスタッフに、現状の業務実態と改善の度合い等に対する意識調査を行う。（事業開始時と終了時） 1-6 老年ケア・キーパーソンとグハンソン地区病院看護師・医師、地域保健センター医師5名を日本へ招聘し老年ケア・プログラムの研修を実施する。 1-7 中部学院大学教員と関市内施設の専門職員を派遣し、老年ケア・プログラムの進捗状況と日本招聘研修参加者のアクションプランをモニタリングする。 2-1 グハンソン地区病院の医師、看護師と協力し老年ケア業務マニュアルを作成する。 2-2 グハンソン地区病院の医師、看護師と協力し食事・栄養改善、褥瘡予防、家庭介護などテーマ別にワークショップを開催する。 2-3 地域保健センターがマニュアルに沿って在宅指導を行えるようワークショップを実施する。 2-4 グハンソン地区病院「老年科」に入院している患者と家族に家庭でできる老年ケアについてセミナーを開く。 2-5 中部学院大学教員と関市内施設の専門職員が、現地の実情に合わせて改良されたマニュアルの評価を実施する。 3-1 グハンソン地区病院の看護師がアセスメント技術を習得し実践できるようワークショップを実施する。 3-2 グハンソン地区病院の看護師がアセスメントを基にケアプランを作成できるようワークショップを実施する。 3-3 グハンソン地区病院の看護師が患者と家族に対して在宅ケアの講習と指導が実践できるようワークショップを実施する。 3-4 入院前後に患者・家族へアンケートを取り、退院後のQOLの変化をモニタリングする。 3-5 中部学院大学の教員と関市内施設の専門職員が、実践指導と評価を行う。 4-1 他地区の病院やダナン市人民委員会、看護協会等の関係者を集め、老年ケア・プログラム普及促進連絡会を開催する。 4-2 グハンソン地区病院のスタッフが普及セミナーで老年ケア・プログラムの実例を発表する。 4-3 他地区病院からグハンソン地区病院の老年ケア・プログラムの視察を受け入れる。 5-1 PMUと協働で関係者協議会を開催する。 5-2 PMUメンバーを招聘し日本の地域包括ケアや介護予防活動などの老年ケア・プログラムの研修を実施する。 5-3 PMUによる年度別活動評価の成果と課題を明らかにする。 5-4 PMUから提供される政府や他の地域、他の病院の情報共有をする。 5-5 PMUが実施したモニタリングに基づき成果を共有する。
8. 実施期間	（西暦）2018年7月～2022年6月（4年）
9. 事業費概算額	79,917千円
10. 事業の実施体制	カウンターパートであるダナン市グハンソン地区病院関係者とPM、プロジェクトスタッフが運営会議を定期的に開催し事業の進捗管理を行う。また、事務所を地区病院に設け、本学から派遣した講師と現地補助員を配置し、PMと常に情報を共有し、連携がとれるようにする。
II. 提案団体の概要	
1. 団体名	学校法人岐阜済美学院 中部学院大学
2. 活動内容	福祉・介護・看護・理学療法・幼児教育等の専門職養成機関。2015年3月から2017年3月までJICA草の根技術協力事業（地域活性化特別枠）を実施。